

生活環境部

福祉環境委員会 【議案関係資料】

6月12日提出

【目次】

予算関係

自然保護課	ツキノワグマ被害防止総合対策事業について	・・・3
-------	----------------------	------

議案関係

なし

ツキノワグマ被害防止総合対策事業について

自然保護課

1 目的

4月以降の県内におけるツキノワグマ目撃件数は例年より大幅に増加しているほか、5月には人身被害が相次いで発生したことから、緊急的にクマ被害防止対策を強化する。

2 概要

(1) 担い手確保・育成事業【拡充】

5,150千円

急激な円安の進行等により銃器等の価格が高騰していることから、クマ捕獲従事者の負担軽減を図り、クマ被害防止の担い手を確保するため、銃器等の購入支援を拡充する。

○ 事業内容

銃器等購入に係る経費への助成

○ 補助先

第一種銃猟免許所持者

○ 補助上限

①散弾銃（備品一式を含む）	5万円（40件）	→	<u>10万円（60件）</u>	※補助率	10/10
②ライフル銃（備品一式を含む）	7万円（5件）	→	<u>15万円（10件）</u>		

(2) ツキノワグマ出没抑制緊急対策事業【新規】

42,922千円

人の生活圏へのクマの出没を抑制し人身被害を防止するため、人身被害の発生状況等を踏まえ選定した出没抑制重点区域内において、緩衝帯の整備や放任果樹の伐採を実施する。

○ 事業内容

①緩衝帯の整備（13ha）

やぶ化した原野や河川敷等の刈り払い

②放任果樹の伐採（650本）

クマを誘引するおそれのある樹木の伐採

○ 委託先

一般社団法人秋田県造園協会（予定）

<スケジュール>

7月	対象区域調査・計画策定
8月	委託発注・施工着手
9月	事業完了

(3) ツキノワグマ注意喚起緊急広報事業【新規】

クマによる人身被害を防止するため、県内報道機関による広報を通じて、県民に対する注意喚起を行う。

11,734千円

○ 事業内容

①県内新聞3紙への広告掲載（一面広告・2色）

②県内テレビ3社でのCM放映（15秒・1日4本・1週間）

③県内ラジオ2社でのCM放送（15秒・1日4本・1週間）

○ 実施時期

クマの出没件数が急増するなど、緊急に広報が必要になった時（2回分）



3 予算額

59,806千円

(⊖59,806千円)

内 訳	役 務 費	6,310千円
	委 託 料	48,346千円
	負担金補助及び交付金	5,150千円